

生物多様性自治体ネットワーク加盟自治体の生物多様性に係るホットピックを定期的に取りまとめ、自治体間で事例の共有を図るとともに、対外的な発信をおこなうものです。

★11月配信の記事募集中（※切10月24日(金)）会員等に共有いただける記事を募集中です！

生物多様性自治体ネットワークについて <https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/j-gbf/nlgb/>

●名古屋市生物多様性緑化花壇の専門学校との協働管理について【名古屋市】

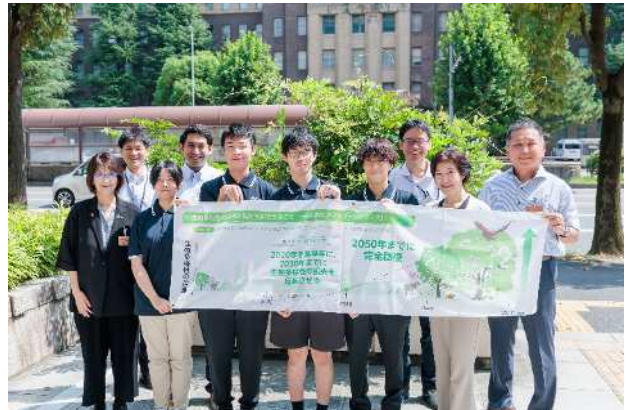
名古屋市役所西庁舎前で生物多様性に配慮した緑化をおこなった花壇を設置し、維持管理をしています。

この度、名古屋 ECO 動物海洋専門学校（野生動物&自然環境クリエイター専攻）と覚書を締結し、水やりなどの維持管理、モニタリング、看板の作成などについて協働管理を行うこととなりました。

楽しみながら取り組み、発信することで、生物多様性の大切さや取り組みを上げていきます。



維持管理の様子



花壇の前で記念撮影

<ウェブサイト>

<https://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000189407.html>

<問い合わせ先>

名古屋市環境局環境企画課 担当：西原、房村

TEL：052-972-2698 Mail：a2662-01@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

● 「いきもの探しはデカルチャーin 鳥取」の成果発表・表彰式について【鳥取県】

鳥取県では、アニメーション監督・河森正治氏がプロデュースする大阪・関西万博シグネチャーパビリオン「いのちめぐる冒険」と連携して、7月13日～9月13日まで鳥取県内9箇所において自然観察会「いきもの探しはデカルチャーin 鳥取」を開催し、参加者にいきものコレクションアプリ「Biome」で観察会等でみつけた生きものを投稿する取組を実施しました。

イベント期間の終了を踏まえて、この度、9月23日に大阪・関西万博シグネチャーパビリオン「いのちめぐる冒険」において、成果・発表会を開催しました。約千件の投稿の中から河森プロデューサーが10件の投稿を選定。選定された投稿をした参加者10名（当日は9名が出席）を成果・発表会に招待しました。

成果・発表会には、河森プロデューサーに加えて、鳥取県 平井知事、(株)バイオームの藤木代表取締役CEO、観察会で指導員を務めた鳥取県立博物館の清末学芸員が参加。

各招待者から投稿した生きものについて発表していただき、河森プロデューサーから表彰状を、平井鳥取県知事から記念品を贈呈しました。



<ウェブサイト>

<https://www.pref.tottori.lg.jp/item/1394562.htm#itemid1394562>

<問い合わせ先>

鳥取県生活環境部自然共生社会局自然共生課 担当：織奥、山川

TEL：0857-26-7978 Mail：shizen-kyousei@pref.tottori.lg.jp

●アカミミガメバスターズの参加者募集【愛知県岩倉市】

当市では「岩倉の水辺を守る会」と協働で、在来種の保護を目的に、アカミミガメの捕獲・駆除（アカミミガメバスターズ）を行っています。ぜひ皆様のご参加をお待ちしております！

日時：【捕獲カゴ設置】11月1日（土）午前9時集合

【捕獲カゴ回収】11月2日（日）午前9時集合

場所：両日とも、愛北クリーンセンター駐車場（岩倉市川井町萱野南 112 番）



令和7度6月実施時の様子

<ウェブサイト>

<https://www.city.iwakura.aichi.jp/0000006566.html>

<問い合わせ先>

岩倉市市民協働部環境政策課 担当：岡田、佐久田

TEL：0587-38-5808 Mail：kankyouseisaku@city.iwakura.lg.jp

●第2回「在来種を育てよう運動 in いわくらの調整池」を開催します【愛知県岩倉市】

岩倉市では、尾張西部生態系ネットワーク協議会の協力のもと、市内にある川井野寄工業団地調整池において、年2回「在来種を育てよう運動 in いわくらの調整池」を開催しています。

6月17日に実施した第1回では、調整池緑地帯に繁茂している外来種などの野草を抜き取りました。川井野寄工業団地内の企業の皆様をはじめ、市内外の団体や一般市民にお集まりいただき、40名近くでのイベントとなりました。たくさんの地元企業の皆さんや団体の方にご参加いただき、身近な自然との共生や生物多様性の保全について考える良い機会になったと思います。

第2回は、カワラナデシコやワレモコウなどの在来植物の種まきや苗の植え付けを行います。

日時：10月30日（木）午後2時から午後4時まで

場所：川井野寄工業団地調整池（岩倉市川井町萱野南）

駐車場：愛北クリーンセンター駐車場（岩倉市川井町萱野南 112 番）

第2回

在来種を育てよう運動
in いわくらの調整池

外来種は、在来種の繁茂する場所を奪ったり、生態系に大きな影響を与える可能性があります。
外来種の増加によって、在来種は危機にさらされているのです！

いわくらの在来種を守るイワ

◆開催日時
令和7年10月30日（木） 午後2時から午後4時まで
※少雨決行、荒天の場合中止

◆場 所
川井野寄工業団地調整池（岩倉市川井町萱野南）
駐車場は、愛北クリーンセンター正門手前の駐車場（川井町萱野南112）をご利用ください

◆内 容
繁茂している野草の選別除草、在来植物の種まき、苗の植付け

◆持ち物・服装
・作業しやすい服装、帽子、タオル、飲み物
・軍手、草刈り鎌 ※お持ちの方はご持参ください

◆申 込
参加については右のQRコードから
申込ください（10月17日（金）午後5時締切）

◆問い合わせ先
岩倉市役所3階 環境政策課さくら・川・環境グループ
TEL：0587-38-5808
MAIL：kankyouseisaku@city.iwakura.lg.jp
主催：岩倉市 協力：エスベックミック株式会社

参加費
無料





令和7度6月実施時の様子

<ウェブサイト>

<https://www.city.iwakura.aichi.jp/0000006566.html>

<問い合わせ先>

岩倉市市民協働部環境政策課 担当：今枝、佐久田

TEL：0587-38-5808 Mail：kankyouseisaku@city.iwakura.lg.jp

●「あだち生きもの図鑑をつくろう！2025秋編」開催中！【足立区】

10月31日まで、「あだち生きもの図鑑をつくろう！2025秋編」を開催しています。足立区内の生きもの5種類を投稿するクエストに参加した方の中から、100名様分の賞品をご用意しています。生物多様性の重要性を啓発することを目的としたイベントで、このクエストを通して生きものに興味を持つきっかけを提供しています。今年度もより多くの方のご参加をお待ちしております！



<ウェブサイト>

<https://www.city.adachi.tokyo.jp/kankyo/07biomeaki.html>

<問い合わせ先>

足立区環境政策課 担当：和泉

TEL：03-3880-6263

Mail：kankyo-gakushu@city.adachi.tokyo.jp

●事務局からのお知らせ

<その他依頼事項>

令和7年2月12日に開催された本ネットワークの総会において、令和8年度総会（R9.2頃）を名古屋市で実地開催することが決定しています。各自治体におかれましては、本市にお越しいただくための旅費等の確保をお願いいたします。詳細は総会資料をご確認ください。

<J-GBF ネイチャーポジティブ行動計画における本ネットワークの指標の進捗状況>

指標	基準日※の数値 ※行動計画承認日（R5.9.12）	現在の数値 （R7.9.25時点）	基準日からの増減
生物多様性自治体ネットワーク加盟自治体数	193自治体	202自治体	+9自治体
加盟自治体における30by30アライアンス加入数	33自治体	59自治体	+26自治体